

中学部 2年生 国語 年間計画

【1段階】

知識及び技能

思考力・判断力・表現力等

指導内容	単元名 (仮)
ア 言葉の特徴や使い方	
(ア)身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。 教科別の指導 日常生活の指導 作業学習 生活単元学習	・C エ小2下 p120 9月、2月
(イ)発音や声の大きさに気を付けて話すこと。 教科別の指導 日常生活の指導 作業学習 生活単元学習	4月
(ウ)長音、拗音、促音、撥音、助詞の正しい読み方や書き方を知ること。 教科別の指導	4月
(エ)言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解するとともに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付くこと。教科別の指導	小2下:P96~声に出してみよう 4月
(オ)主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解すること。教科別の指導	・C イ小1上 ・C エ小2下 7月、9月、12月
(カ)普通の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使うこと。 教科別の指導 日常生活の指導 作業学習	・B オ小1下 12月 2月
(キ)語のまとまりに気を付けて音読すること。教科別の指導	・C エ小1下 9月、11月
イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方	
(ア)事柄の順序など、情報と情報との関係について理解すること。 教科別の指導 作業学習 生活単元学習	・C イ小1上 ・C エ小1下 9月
ウ 我が国の言語文化	
(ア)自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり作ったりして、言葉の響きやリズムに親しむこと。教科別の指導 生活単元学習	6月
(イ)挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ること。教科別の指導 生活単元学習	6月
(ウ)書くことに関する次の事項を取り扱うこと。教科別の指導 作業学習 ⑦ 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形に注意しながら、丁寧に書くこと。 ⑧ 点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して文字を書くこと。	書写※小1~2(ア)(ウ)対応 12月、1月
(エ)読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ること。教科別の指導	・C エ小1・2下 9月、11月
A 聞くこと・話すこと	
ア 身近な人の話や簡単な放送などを聞き、聞いたことを書き留めたり分からないことを聞き返したりして、話の大体を捉えること。	指導要領解説:P264 例)「メモをとろう」
イ 話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めること。	指導要領解説:P264 例)興味や思いの強さから話し合いたいことを一つに決める。
ウ 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、内容の大体が伝わるように伝える順序等を考えること。	指導要領解説:P264 例)意見、人への伝言等を順序立てて話す
エ 自己紹介や電話の受け答えなど、相手や目的に応じた話し方で話すこと。	指導要領解説:P264
B 書くこと	
エ 自分が書いたものを読み返し、間違いを正すこと。	指導要領解説:P265 例)一文一文を丁寧に読み返す。より伝わる文章になることを実感する。
オ 文章に対する感想をもち、伝え合うこと。	小1下:P138~一年かんをふりかえろう
C 読むこと	
イ 語や語句の意味を基に時間的な順序や事柄の順序など内容の大体を捉えること。	小1上:P40~さとうとしお
エ 文章を読んで分かったことを伝えたり、感想をもったりすること。	小1下:P82~すきなおはなしにかな 小1下:P101~くらべてよもう 小1下:P119~すきなところを見つけよう 小2上:P96~言いつたえられているお話を知ろう 小2下:P48~読んだかんそうをつたえ合おう 小2下:P72~どんな本を読んだかな 小2下:P78~むかし話をしようかしよう 小2下:P120~あなのやくわりを考えよう

【2段階】

知識及び技能	ア 言葉の特徴や使い方	
	(ア)日常生活の中での周りの人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。 教科別の指導 日常生活の指導 作業学習 生活単元学習	9月、2月
	(イ)発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話すこと。 教科別の指導 日常生活の指導 作業学習 生活単元学習	4月、9月、2月
	(ウ)長音、拗音、促音、撥音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で使うこと。教科別の指導	・Bア小2上 7月
	(エ)理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、使える範囲を広げること。教科別の指導	小1下:P112~ことばをあつめよう 4月
	(オ)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解すること。教科別の指導	
	(カ)敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くこと。教科別の指導 日常生活の指導 作業学習	・Bア小2下 P66
	(キ)内容の大体を意識しながら音読すること。教科別の指導	・Cア小2上 9月、11月
	イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方	
	(ア)考えとそれを支える理由など、情報と情報との関係について理解すること。教科別の指導 作業学習 生活単元学習	2月
(イ)必要な語や語句の書き留め方や、比べ方などの情報の整理の仕方を理解し使うこと。教科別の指導 作業学習 生活単元学習	5月	
ウ 我が国の言語文化		
(ア)易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。教科別の指導	6月	
(イ)生活に身近なことわざなどを知り、使うことにより様々な表現に親しむこと。教科別の指導		
(ウ)書くことに関する次の事項を取り扱うこと。教科別の指導 作業学習 ② 点面の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くこと。 ① 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。	7月、12月	
(エ)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ること。教科別の指導	11月	
思考力・判断力・表現力等知識及び技能	A 聞くこと・話すこと	
	ア 身近な人の話や放送などを聞きながら、聞いたことを簡単に書き留めたり、分からないときは聞き返したりして、内容の大体を捉えること。	指導要領解説:P271 例)要点を書きとめ、それをもとに質問する
	イ 相手や目的に応じて、自分の伝えたいことを明確にすること。	指導要領解説:P271 例)「相手」…異学年生徒、地域の方
	ウ 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見やその理由について、内容の大体が伝わるように伝える順序や伝え方を考えること。	小1下:P56~すきなきょうかなあに
	エ 相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫したりすること。	指導要領解説:P272 例)発表の様子を録画して振り返る
	オ 物事を決めるために、簡単な役割や進め方に沿って話し合い、考えをまとめること。	指導要領解説:P272 例)司会者、提案者、参加者 各教科等を合わせた指導の中で
	B 書くこと	
	ア 相手や目的を意識して、見聞きしたことや経験したことの中から書くことを選び、伝えたいことを明確にすること。	小2上:P72~かんざつしたことを書こう 小2下:P44~同じところ、ちがうところ 小2下:P66~「ありがとう」をつたえよう 小3下:P78~心が動いたことを詩で表そう
	イ 書く内容の中心を決め、自分の考えと理由などとの関係を明確にして、文章の構成を考えること。	小3上:P56~調べて書こう、わたしのレポート
	C 読むこと	
ア 様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像すること。	小2上:P125~気持ちを音読であらわそう	
ウ 日常生活や社会生活、職業生活に必要な語句、文章、表示などの意味を読み取り、行動すること。	指導要領解説:P274 例)説明書を読んで調理、作品作り、作業	

国語に関しては、知識・技能で、その取り扱いを示しているが、それに対応する思考力・判断力・表現力等を選択して、資質・能力がバランス良く育むことができるようにする。